

# 219

2024. 7. 21

# 長崎郵趣

佐世保発長崎宛エアメール 中川主税



去る3月21日、SNSのXで、10年ぶりに開催となる4月13日の米海軍佐世保基地の一般開放“Sasebo Fleet Friendship Day”（図1）が告知されました。



図 1



写真 1

以前、一般公開に行った時に、自分あての日本の郵便はがきをアメリカ合衆国郵便公社（USPS）の青いポスト（写真1）に入れてみたのですが、10日ばかりして、日本郵便の佐世保郵便局の消印を押して届きがっかりしました。

そこで、今回はアメリカの郵便はがきまたは私製はがきを使って出すことにしました。

まず、初めに料金はいくらか。料金不足で届かないのは嫌なので、アメリカ本土から日本あての航空便のはがき料金の切手を貼ったらよかろうと思い調べてみたところ、\$1.55（約250円）ということがわかりました。日本からアメリカ本土あてに出すときは、100円なので、約2.5倍もします。

次に、はがきと切手の手配。アメリカの絵入りはがきは持っているのですが、額面20¢なので、\$1.35貼り足す必要があり、予め印刷してある文言があつて切手を貼る場所が狭いため、私製はがきを使うことにしました。切手は、なるべく額面が大きいものをYahoo!フリマとヤフオクで購入しました。

そして、4月13日当日。艦艇を見学した後、\$1.55以上になるように切手を貼ったはがきを、基地内の理容店の入口にある青いポスト（写真1）に入れました。

ネットで、米軍基地から日本あてに差し出した郵便のことを調べてみると、米陸軍キャンプ座間のポストに「日米地位協定に基づいて、米陸軍郵便局利用を許可されていない個人から収集したはがきや手紙等は、配達処理されません」という旨の貼り紙がしてあるという記事を読み、「もしかしたら届かないかも」と思いながら到着を待ちました。



図 2

投函から約2週間経った4月25日と26日に届きましたが、裏と表にUSPSの航空票符が貼り足されていました。(図2～5)

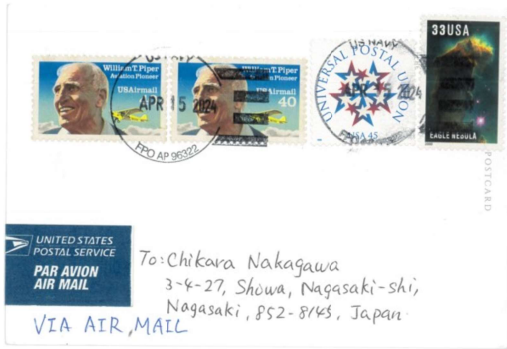


図3

(図4・図5は表紙画像)



消印は、4月15日付で“US NAVY FPO AP 96322” (左図) となっていました。これは、「合衆国海軍 艦隊郵便局 太平洋方面駐留軍 96322 (ZIP

コード～日本でいうところの郵便番号)」といった意味です。

さらに、ZIPコード96322を詳しく見てみると、

9 (1桁目) …北東部の 0 から最西端の 9 までの範囲の国の地域を指定する番号。9は、“AP”と同じく“Armed Forces of the Pacific”の略で、「太平洋方面駐留軍」を意味します。

6 3 (2, 3桁目) …1桁目の地域の郵便集中局を表す番号。6 3は、“FPO”と同じく“Fleet Post Office”の略で、米海軍の「艦隊郵便局」を意味します。

2 2 (4, 5桁目) …2, 3桁目の地域の小さな郵便局または郵便区域を表す番号。2 2は、佐世保艦隊基地隊郵便局を指すようです。

となっていました。

後日、“GLOBAL FOREVER STAMP” (図7) という、額面がなく、郵便料金の値上げがあっても差額を貼り足さなくてもいい、エアメールのはがき用切手があることを知り、Yahoo!フリマとヤフオクで探してみましたが、10枚で5,400円と非常に高く、USPSの通販も見てみましたが国外からは買えないみたいでした。その後、3枚確保することができたので、次回行ったときは、この切手を貼って出そうと思います。



図7

(4) 2024 - 29号

「日本銀行券3券種の全面刷新」  
初日押印 リポート

◆100円ショップのポチ袋で…  
100円ショップで数カ月前、偶然目にしてたポチ袋。その時は思いも浮かばなかったが、「日本銀行券3券種の全面刷新」(6/19発行)のデザインが発表され、それを見て、あっ!と思いついた。そうだがあのポチ袋は封筒大であった…記念カバーが作れるな。急速、100円ショップまで走り、「こころばかり」のポチ袋(封筒)を無事入手できた。  
ということで、3人の肖像切手をそれぞれに配して遊び心ある記念カバーに。また、3種を外したシート空白部が勿体ないなと思い、その空白部をシールにて段差をなくして初日印などを押印し、日本銀行券刷新記念マテリアルとした。(伊東弘章・長崎県)

郵便ウィークリー

2024年7月19日 (第3種郵便物認可)



▲お札を模したポチ袋(3種)に切手を貼り、和文ハト印、特印を押印。



▲肖像切手を剥がしたあとのシート空白部にシールを貼って段差をなくし、和文ハト印、特印を押印。